

各 位

株式会社カナモト
(9678 東証プライム市場 札証)
代表取締役社長

金本 哲 男

＜資料に関するお問合せ先＞

取締役執行役員経理部長・広報室長

廣瀬 俊

電話:011-209-1631

実証実験の成功に関するお知らせ ～200mm のコンクリートスラブ厚を 1kW のレーザー光で切断～

当社は、日本大学(本部:東京都千代田区、理事長:加藤 直人、開発担当者:生産工学部建築工学科教授 永井 香織)と株式会社伊東商会(本社:東京都中央区、代表取締役社長:伊東 裕)と共に、200mm のコンクリートスラブ厚を 1kW のレーザー光で切断する実証実験(3月10日)に成功しましたのでお知らせいたします。

記

1. 開発の背景

既存のワイヤーソーイング工法やウォールソーイング工法によるコンクリート切断は、騒音や振動に関する課題があったことから、低騒音・低振動でのコンクリート切断を実現するため、レーザー光によるコンクリート切断技術の開発を開始いたしました。

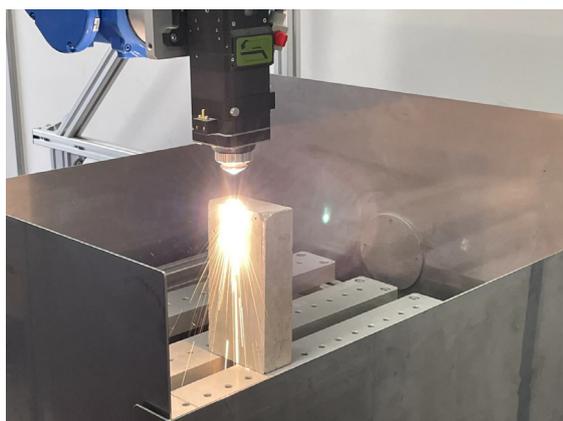
これまで、可搬式レーザーを用いて 100 mm 厚以上のコンクリート切断実績はなく、かつ、5kW 以上の出力が必要でした。

日本大学による実験では、2020 年 10 月に 9kW による 200 mm 厚のコンクリート切断に成功し、その後現場での実用化を視野に入れ、低出力による切断工法の開発を目指し 2022 年 1 月に本工法を確立いたしました。

2. レーザ光による切断技術(ドリカッタ工法)の特徴

今回、開発したレーザー光による切断技術(ドリカッタ工法)は、微細孔をあげながら切断する工法です。

ドリカッタ工法により、ドロスの発生を低減させることで、1 kW で 200mm 厚のコンクリート切断に成功いたしました。



今後も、パートナーと連携し製品化に向けた研究開発を進めてまいります。

なお、「R&R 建設再生展 2022」にて、レーザー光によるコンクリート切断技術のパネル展示を行います。

会 期 : 2022 年 6 月 15 日(水)～17 日(金) 10～17 時(最終日は 16 時半まで)

会 場 : 東京ビッグサイト 東 1 ホール

ブ ー ス 名 : 日本大学 生産工学部 建築工学科「デザイン×材料からみる先端技術」

申 込 ・ 詳 細 : <https://rrshow.jp/2022/>

以上